

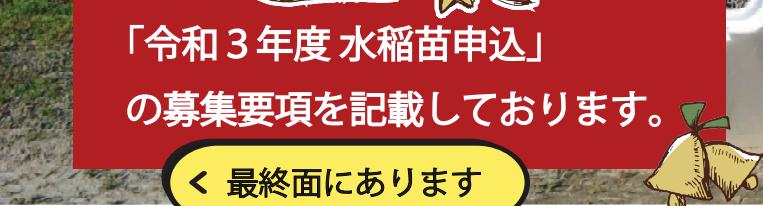


J A N E W S 2020 No.618



「令和3年度 水稻苗申込」 の募集要項を記載しております

く最終面にあります



前方右から、
角谷光彦さん、
坂口太一さん、
秋田昌也さん、
後方右から
宮谷秀明さん、
栗野誠司さん、
上田浩司さん、

力を高める作用があるそう。これから寒い季節にたくさん食べて健康増進に役立てほしい。また、おすすめの調理法として、「やつぱり鍋が一番。お子様には、市販の唐揚げ粉をまぶしてサツと油で揚げるとすじく食べやすいので、是非一度、試してほしい」と話されました。

青年部長の坂口太一さんは「いたけにはβ-グルカンが豊富に含まれており、免疫力強化と、細菌やウイルスなどを排除する能

今和2年産の目標貿易額は、8億1千万円、出荷量810トンを計画しています。

同部会が生産するしいたけは、大きくて肉厚、歯ごたえも良いと評判です。

日本一の生産高を誇る徳島の菌床じいたけは、12月に出荷の最盛期を迎える。南部じいたけ部会では、安心・安全な、じいたけの栽培に心血を注いでいます。

南部しいたけ部会

宮井小学校課外学習

南部しいたけパックセンターは11月6日、しいたけの生産現場について知識を深めてもらうため、宮井小学校2年生14名を迎え、センター内の生産作業の見学を受け入れました。

A group of approximately ten children, all wearing red hats and face masks, are sitting in a circle on the floor. They are looking up at a woman in a white uniform and a man in a blue shirt who are standing in front of them. The woman is holding a book and a small bag. The man is also holding a small bag. In the background, there are several grey plastic pallets stacked against a concrete wall.



徳島市農林水産業功労者表彰式

10月27日、徳島市役所で徳島市農林水産業功労賞表彰式典が開催されました。この賞は、徳島市の農林水産業の発展に功績のあった人、団体に表彰されます。

令和2年、JA徳島市管内
からは次の方々が受賞され
ました。

農林水産業振興
協力者

黒田耕同さん(北井上)
北川栄さん(渭東)

吉永勝さん（枝川博嗣さん（勝上））



連載 vol.4 “ほなけんがんばるんじょ”

「荷造り作業場にLED照明を導入」

ももいちご部会（佐那河内村）



写真は設置後に秦忠義さんの
作業場確認を行う栗坂部会長

となつており、高齢者の作業場は、明るさが作業効率に大きく影響することが分かる。導入にあたつては、事前に日亜化学工業株式会社の担当者を招き、部会員へ「デモンストレーション、説明会を行つた。

な光なのに、照らされている物を見てみると、明るく優しい感じがする。目に優しく疲れにくい。」と満足そうに話された。

枝豆統一部会は、10月24日、北部當農經濟センターにおいて令和2年産枝豆統一部会役員会を開催しました。

渭東ネギ部会 笹川明大さんは11月5日、地域産業について知識を深めてもらつたため、課外学習として圃場での見学に沖洲小学校3年生の児童89名を受け入れました。

枝豆統一部会

沖洲小学校課外学習

ももいちじ部会の生産者全22戸は荷造り作業場、および集荷場の照明をLEDに統一化した。佐那河内村で栽培されているブランドいちじ「さくらももいちじ」の11月末からの初出荷に向け、すべての電気工事が10月13日に完了した。

選別は非常に重要な作業である。

大企業 日亜化学工業株式会社と同センターが連携し令和元年7月に商品化したもので、製造は新潟電子工業株式会社が行う。特徴は明るさ3千lm（ルーメン）、演色性（Ra）は93と高く太陽光に近い自然な見え方をする。（通常の蛍光灯はRa80前後）赤色や黄色の再現性に優れており、じゅうじゅうトマト、みかん、花きの選別に最適といえる。

多大な時間を要するため、明るくて目が疲れない、また色の判別が正確にできる「LED照明は最適といえる。

現在、同部会員の平均年齢は68歳（令和2年8月時点）であり、70歳以上の部員は6割以上を占めている。平成7年に県が作成した、20歳で視力1.0を基準とした「作業場における快適条件」では、必要照度の倍数は60歳で2.5倍、70歳では3.8倍必要



ハウスで作業中の
日下満雄さん夫婦



3億1千137万円（前年比115.7%）…
価670円／口（前年比107.1%）と平成
15年に次ぐ販売高となりました。
次年度からは、「あわづちやまめ」
の販売が開始されますが、口口十
禍において、いかに消費宣伝を行
い、販売拡大を図れるかが課題の
年となります。

また、播種前の準備として土壤燻蒸について説明後ネットハウスの中で、ネットハウスの作用やスプリンクラーの仕組み、収穫の様子や消毒作業についても実演と説明を行いました。

児童から「渭東ねぎはいつが旬なのか」との質問に 笹川さんは「栄養分をたくさん蓄える冬が一番おいしい。皆さんも旬の甘さを増したネギを家庭でたくさん食べてください。」と伝えました。

また、今回の課外学習を受け、「子どもたちの普段の生活上で触れているものが、身近な産業に繋がっていることを経験してもらい、今後も様々なことに興味を持つて探求できるよう、学びの糧となれば嬉しい。」と話されました。

令和2年産は、出荷がやや前倒し傾向で、懸念されていたコロナウイルスが消費低下には影響せずに遅かった梅雨明けや競合産地の台風被害による品質低下、出荷量の減少によって、全国的に品薄状態である中、当JAの出荷量は潤沢であり堅調な販売となりました。

「口ナ対策として密を避け、クラスごとの3部制にして課外学習が行われました。はじめに笹川さんは、「ネギの種がどのくらいの大きさなのか」をクイズ形式で児童に答えてもらい、実際のネギの種を解答として見せました。「1マ粒ほどの大きさの種を初めて見た児童は、あまりの小ささに驚きの声を上げていました。

「LED照明の「田への優しさ」は、部会を支えてくれる高齢生産者への「思いやりの「優しさ」」へかたちを変えた。

さらに、「高品質ないちご」を出荷し消費者に感動を味わってほしい」という真心が一体となり、今年も「さくらももじでご」が全国の方々に幸せを運べるように、11月末からの出荷に向け部会一丸となり生産に励んでいる。

さうに「高品質なじゅうじを出荷し消費者に感動を味わってほしい」という真心が一体となり、今年も「さくらもじゅうじ」が全国の方々に幸せを運べるように、11月末からの出荷に向け部会一丸となり生産に励んでいる。

A photograph of a man with glasses and a mask, sitting at a desk and looking down at a document. He is wearing a light-colored shirt and a dark tie. The background shows vertical blinds on a window.

年となります。

禍においていかに消費宣伝を行
い、販売拡大を図れるかが課題の
年となります。

笹川さんは「栄養分をたくさん蓄える冬が一番おいしい。皆さんも旬の甘さを増したネギを家庭でたくさん食べてください。」と伝えました。

また、今回の課外学習を受け、「子どもたちの普段の生活上で触れているものが、身近な産業に繋がっていることを経験してもらいたい、今後も様々なことに興味を持つて探求できるよう、学びの糧となれば嬉しい。」と話されました。

高収益作物時期作支援交付金の運用見直しの対応に役職者が一丸

10月12日、農林水産省より高収益作物次期作支援交付金にかかる運用の大幅な見直しが行われたことを受け、20日に開催された理事会開始前、中国四国農政局徳島拠点の担当者から説明が行なわれました。見直しについては、①交付対象面積の変更、②交付額の上限設定、③厳選出荷の取組日数の上限設定、の3点がポイントとなります。

また、農林水産省は11月6日、7日、9日の3日間に管内の対象組合員へ向けた説明会を開催し、運用の見直しについて理解を求めました。

この見直しにより、対象組合員は高収益作物次期作支援交付金申請に係る申告書【総括表】を作成し、追加資料として提出しなければならないため、11月5日支所事務担当者を招集し、申告書作成に係る制度内容や手続きを共有。11月11日～13日の3日間で申告書作成相談会を各支所で開催し、対象組合員の申告書作成手続きの伴走支援にあたりました。

◀写真は①理事会開始前に行われた、中国四国農政局徳島拠点の担当者による説明の模様。（10月20日、本所）
②各支所で開催した、対象組合員の申告書作成相談会。（11月13日、眉山支所）

健 康 百 科

「新型コロナウイルスとインフルエンザ」

徳島往診クリニック 吉田大介

皆さん、こんにちは。徳島往診クリニックの吉田です。これからインフルエンザシーズン、「どうやって新型コロナウイルスの感染と区別するか」が心配されています。実際、日本感染症学会の提言の中では、「（様々な）検討はあるものの、外来診療の場において、（新型コロナウイルス感染の）確定患者と明らかな接触があった場合や、特徴的な症状（インフルエンザにおける突然の高熱発症、COVID-19における味覚障害や嗅覚障害など）がない場合、臨床症状のみで両者を鑑別することは困難です」と明記されています。とは申しましても、インフルエンザに対しては現在有効性のある薬が多数存在しますから、やはり鑑別に努めてインフルエンザ感染の場合には適切な治療をすることが大切です。以下、両者の特徴等から比較して行きたいと思います。

まず、新型コロナウイルスの感染状況には地域で大きな差があることを念頭に置くことが大切です。現在世界ではヨーロッパ諸国・米国・南米等で大流行が見られていますが、日本では地域によりクラスターが発生しているところとそうでないところが見られるような状況です。そのため、日本国内～特に徳島県の様な地域では、新型コロナウイルス感染者と接触があったかどうか、クラスター発生地域に近づいたかをまずは検討・確認するようにしましょう。ただし新型コロナウイルスの場合、潜伏期間が1～14日間と長い、無症状感染者が数%～60%もいる、しかも無症状感染者でもウイルス量は多く感染力が強いことが判っていますのでやっかいです。それに対してインフルエンザでは、潜伏期間は1～2日、無症状感染は10%と少なく、無症状患者ではウイルス量は少ないとされていて、比較的無症状者からの感染の危険性が小さいと言えます。またウイルス排出のピークが、新型コロナウイルスでは発症日であるのに対して、インフルエンザでは発症後2～3日とされています。そのためどちらにせよ、発熱した方との接触を可能な限り避けるようにすることが必要です。ちなみにどちらも感染力のあるウイルスを排出する期間は10日以下とされており、そのため新型コロナウイルス感染での軽症入院の場合は10日で退院が許可されるようになりました。ワクチンに関しては、新型コロナウイルスに有効なワクチンはまだ存在していませんが、インフルエンザでは季節毎に有効性は異なるものの使用可能です。特に今年は従来の11月から前倒しされ10月から接種可能となっており早期の接種をお勧めします。ワクチン接種により感染を完全に防げるわけではありませんが、感染しても症状が軽くすむとされていますし、感染してもオセルタミビル、ザナミビル、ペラミビル、ラニナミビル、バロキサビルマルボキシル等多くの有効な抗ウイルス薬が存在します。

新型コロナウイルスに対してもPCR検査のみならずインフルエンザと同じような簡便で短時間に判定できる抗原検査が既に実用化されています。そのため新型コロナウイルスとの接触が疑われ発熱を認めた場合には、基本的に必ず検査をしてもらいましょう。また、嗅覚味覚障害、原因不明の肺炎、年長小児で川崎病様症状のある場合、医療関係者、高齢者、ハイリスク者では積極的に検査を検討するようにとされています。

では、どこで検査を受ければいいのでしょうか。徳島県内には、新型コロナウイルスのPCR検査をドライブスルー方式で受けられる「地域外来・検査センター」が4カ所あります。その他に発熱患者等の診察・検査を実施する医療機関を「診察・検査協力医療機関」として県が指定し、令和2年11月9日から運用を開始します。これに伴い、従来は新型コロナウイルス感染症に感染した疑いがある場合には医療機関を受診する際に「帰国者・接触者相談センター」に相談することとなっていましたが、11月9日以降はまず身近な「かかりつけ医」に電話相談し、受診や検査の指示を受けるようにと変更されます。もし、「かかりつけ医」がなく、相談できる医療機関もない場合は、各保健所に設置している「帰国者・接触者相談センター」改め「受診・相談センター」に電話すれば、当該センターから受診可能な「診療・検査協力医療機関」の案内を受けられます。



出荷者の住所・氏名・振込口座等を変更する際は、お早めにご相談を

出荷するにあたり、住所・氏名・振込口座等を変更する際は、

早めにお申し出いただることによりスムーズな変更処理が可能になります。

変更は、どこに
届ければよいですか？

各センター、支所へお願いいたします。



▶併せてお願い

生産者番号、氏名、数量は必ず、出荷伝票にご記入をお願いします。

荷受け間違いの防止になりますので、お手数ですが皆様のご協力をお願いいたします。

（※同姓同名の方がいらっしゃる場合もございます。）



重要

令和3年度 水稻苗 予約申し込みについて

・はじめに

育苗枚数は増加の傾向です。特に出荷日が大型連休に集中出荷する為、水稻苗の育苗に支障が出ています。

▶ 育苗計画に基づき、円滑な水稻苗の育苗・出荷を行うため、

予約数量と引取日は厳守してください。

※予約がない場合、すべて当用となります。

○ 当用の対応は5月20日以降の出荷となります。

▶ 完全予約制で生産していますので、5月20日以降でも当用の対応が出来ないことがありますのでご了承下さい。

※ 当用価格は1枚当たり55円割増となります。

○ その他、詳細については各営農経済センターまでお問い合わせ下さい。

・品種と出荷期間

① 品種は、コシヒカリ・あきさかり・日本晴の3品種で下記の通りとします。

月 日	4/12	4/24	5/9		5/30		6/3	6/6
コシヒカリ	●		●	出荷休	●		出荷休	
あきさかり		●	●		●		●	
日本晴				●			●	



② 種子は全て育苗センターにて確保します。

③ 種子入手の状況によっては上記品種から他品種に変更する場合もあります。

④ 稲苗の予約価格は1枚当たり稚苗：660円、乳苗：495円、発芽（芽出）苗：385円【税込】

⑤ 輸送時の苗を保護する為のシートやロープは、各自持参してください。

・育苗箱の返却

① 育苗箱は丁寧に扱い、使用後はきれいに洗浄して土や根も除去して下さい。

② 育苗箱の洗い方が不十分な場合は、再度洗浄をお願いしております。

③ 田植え後7日以内に各営農経済センターに数量確認の上、返却をお願い致します。

④ 収却方法は自便の方は育苗センターまでお願い致します。

配達の方は支所まで返却ください。

・その他

① 出荷時間は、8:30～11:30、13:00～16:30と致します。

② 引取の際には、各営農経済センターより受け取った稲苗出荷伝票を必ず持参して下さい。

③ 播種日や気象状況により出荷日の変更をお願いする場合があります。特に乳苗・発芽苗は4日毎出荷で、前後する場合があります。

④ 出荷した苗の交換・返品はできません。乳苗や発芽苗についても同様です。

⑤ 5月9日は在庫枚数確認のため出荷致しません。

⑥ 本要領記載の価格については全て税込み価格です。

・条件

申し込み資格は、JA徳島市の組合員であり、引き落とし契約が締結できていることです。

・補償

育苗センターは、最大の努力を払い育苗に努めますが、それ以上の補償は致しません。



理事会だより(令和2年10月20日)

協議事項

- (1) 自動車共済損害調査業務の分担に関する協定の締結について
- (2) 不稼働・遊休資産の処分について
- (3) 3億円超の信用の供与について
- (4) 組合と理事の利益相反取引について
- (5) その他

報告事項

- (1) 令和2年度みのり監査法人による期中監査Ⅰの実施について
- (2) 反社会的勢力との取引排除および疑わしい取引の届出等組織犯罪等の防止にかかる対応状況について

(3) 事務リスク管理規程に基づく事務ミス等の発生状況・自主検査の結果および改善状況について

(4) 苦情等の受付対応実績報告について

(5) コンプライアンス体制の整備状況について

(6) 債権回収について

(7) 令和2年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について

(8) 第2四半期の余裕金運用状況報告について

(9) 第3四半期の余裕金運用方針について

(10) 旧嵯峨出張所の処分方針について

(11) WEB会議システムの導入について

(12) 再発防止策の取り組み状況について

(13) その他

島田清弁護士の無料法律相談

通常通り開催いたしますが新型コロナウイルスの感染状況によりましては開催できない場合もございます。

日 時 第3土曜日 9:00～12:00

申込先 金融共済部へ事前に予約が必要

088-622-8003

場 所 本所1階金融相談室

賀上延啓税理士事務所の無料税務相談

下記の通り開催予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況によりましては、開催できない場合がございますのでご了承ください。

日 時 12月1日(火)、8日(火)、15日(火)

9:30～15:00

申込先 総務部へ事前に予約が必要

088-622-6335

場 所 本所1階ローンセンター

